

令和6年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

保健体育

受験番号		氏名	
------	--	----	--

注意事項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから4ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 高等学校学習指導要領（平成 30 年 3 月告示）に関する(1)～(6)の問いに答えなさい。

(1) 次の文は、教科「保健体育」の「目標」である。空欄①、②に当てはまる文章または語句を答えよ。

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって ① ための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

(2) 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

(3) 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、
② を養う。

(2) 科目「体育」の標準単位数が7～8単位と幅をもって示されている理由を答えよ。

(3) 科目「体育」における「B器械運動」から「Gダンス」までの領域の授業時数の配当について、どのような点に考慮すべきか、答えよ。

(4) 科目「体育」の領域「H体育理論」について、各年次で取り上げるべき内容をそれぞれ答えよ。

(5) 科目「保健」の標準単位数を答えよ。また、原則としてどのように履修させるか答えよ。

(6) 次の文は、高等学校学習指導要領解説「保健体育編・体育編」（平成 30 年 7 月）の「第 3 章各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」の「第 1 節 指導計画作成上の配慮事項」で示されている科目「保健」の「(1) 学校における体育・健康に関する指導との関連」についての記述である。文中の（ ① ）～（ ⑤ ）に当てはまる語句を答えよ。

前記「1 体育」で述べたように、指導計画の作成に当たっては、第 1 章総則第 1 款 2(3)に示す「学校における体育・健康に関する指導」の趣旨を生かし、特に、特別活動、総合的な探究の時間及び（ ① ）の活動などとの関連を図り、日常生活における体育・健康に関する活動が適切かつ継続的に実践できるように留意することとした。とりわけ、心の健康、感染症、薬物乱用、生活習慣病など（ ② ）している生徒の心身の健康課題に適切に対応するために、学校における（ ③ ）の推進、（ ④ ）に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導との関連を図り、学校の（ ⑤ ）を作成し、家庭や地域社会と連携しながら、計画的、継続的に指導を進める必要がある。

2 科目「保健」の「精神疾患の予防と回復」について、(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 次の文は、高等学校学習指導要領解説「保健体育・体育編」(平成30年7月)で示されている科目「保健」の内容のうち、精神疾患の予防と回復の知識についての記述である。後の①～④の問いに答えよ。

(オ) 精神疾患の予防と回復

㊦ 精神疾患の特徴

精神疾患は、精神機能の基盤となる心理的、a 生物的、または社会的な機能の障害などが原因となり、認知、情動、行動などの不調により、精神活動が不全になった状態であることを理解できるようにする。

また、うつ病、b 統合失調症、(ア)、(イ)などを適宜取り上げ、誰もが罹患^{りかん}しうること、若年で発症する疾患が多いこと、適切な対処により回復し(ウ)の向上が可能であることなどを理解できるようにする。

その際、アルコール、(エ)などの物質への依存症に加えて、ギャンブル等への過剰な参加は習慣化すると嗜癖^{しへき}行動になる危険性があり、日常生活にも悪影響を及ぼすことに触れるようにする。

㊧ 精神疾患への対処

精神疾患の予防と回復には、身体^{からだ}の健康と同じく、適切な(オ)、食事、(カ)及び睡眠など、調和のとれた生活を実践すること、早期に心身の不調に気付くこと、心身に起こった反応については体ほぐしの運動などのリラクセーションの方法でストレスを緩和することなどが重要であることを理解できるようにする。

また、心身の不調時には、不安、抑うつ、焦燥、不眠などの精神活動の変化が、通常時より強く、持続的に生じること、心身の不調の早期発見と治療や支援の早期の開始によって回復可能性が高まることを理解できるようにする。その際、(キ)の背景にはうつ病をはじめとする精神疾患が存在することもあることを理解し、できるだけ早期に専門家に援助を求めることが有効であることにも触れるようにする。

さらに、人々が精神疾患について正しく理解するとともに、c 専門家への相談や早期の治療などを受けやすい社会環境を整えることが重要であること、(ク)や差別の対象ではないことなどを理解できるようにする。

① 文中の(ア)～(ク)に当てはまる語句を答えよ。

② 下線部aについて、精神疾患の要因のうち生物的要因を1つ答えよ。

③ 下線部bについて、統合失調症の症状の特徴を簡潔に答えよ。

④ 下線部cについて、学校外の相談先として考えられる公的な専門機関を2つ挙げよ。

(2) 精神疾患は早期発見や早期治療により回復の可能性が高まるが、受診が遅れる傾向があると言われている。他の疾患と比べて精神疾患の受診が遅れる傾向にある理由としてどのようなことが考えられるか、2つ答えよ。

3. 次の文は、高等学校学習指導要領（平成 30 年 3 月告示）で示されている教科「保健体育」科目「体育」における領域「E 球技」の内容についての記述である。後の(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) 次の運動について、勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。
ア ゴール型では、a 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすること。
イ ネット型では、b 状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすること。
ウ ベースボール型では、状況に応じたバット操作と c 走塁での攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備などによって攻防をすること。
- (2) 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること。
- (3) 球技に主体的に取り組むとともに、d フェアなプレイを大切にしようとすること、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。

- (1) 高等学校学習指導要領（平成 30 年 3 月告示）で示されているベースボール型の運動種目を答えよ。
- (2) 下線部 a について、守備者とボールの間に自分の体を入れて、味方や相手の動きを見ながらボールをキープする技能を身に付けるために、バスケットボールの授業の導入段階において、ドリブルを用いて行う練習の例を 1 つ答えよ。
- (3) 下線部 b について、バレーボールのゲームにおいて、スパイクを打つためのトスを上げる際に、生徒が積極的にオーバーパスを用いるようにしたい。どのようなルールの工夫が考えられるか、1 つ答えよ。
- (4) 下線部 c のうち、「タッチアップ」について説明せよ。
- (5) 下線部 d について、次の文は、高等学校学習指導要領解説「保健体育編・体育編」（平成 30 年 7 月）において、記述されているものの一部である。文中の（ ① ）～（ ③ ）に当てはまる語句を答えよ。

フェアなプレイを大切にしようとするとは、決められたルールや自分たちで決めたルール及びマナーを単に守るだけでなく、練習やゲームで相手の（ ① ）を認めたり、相手を尊重したりするなどの行動を通して、フェアなプレイを大切にしようすることを示している。そのため、ルールやマナーを大切にすることは、（ ② ）を高めるとともに、（ ③ ）に役立つことを理解し、取り組めるようにする。

- 4 次の文は、高等学校学習指導要領解説「保健体育編・体育編」（平成30年7月）で示されている科目「保健」の内容のうち、喫煙、飲酒、薬物乱用と健康の知識についての記述である。後の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(I) 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康

㊦ 喫煙、飲酒と健康

a 喫煙や飲酒は、生活習慣病などの要因となり心身の健康を損ねることを理解できるようにする。その際、周囲の人々や(①)への影響などにも触れるようにする。

また、喫煙や飲酒による健康課題を防止するには、正しい知識の普及、健全な価値観の育成などの(②)への働きかけ、及び法的な整備も含めた社会環境への適切な対策が必要であることを理解できるようにする。その際、好奇心、自分自身を大切にする気持ちの低下、周囲の人々の行動、マスメディアの影響、b ニコチンやエチルアルコールの薬理作用などが、喫煙や飲酒の開始や(③)の要因となることにも適宜触れるようにする。

㊧ 薬物乱用と健康

コカイン、MDMAなどの麻薬、覚醒剤、大麻、など、薬物の乱用は、心身の健康、社会の安全などに対して深刻な影響を及ぼすことから、決して行ってはならないことを理解できるようにする。その際、危険ドラッグの問題があることにも適宜触れるようにする。

また、薬物乱用を防止するには、正しい知識の普及、健全な(④)や(⑤)の育成などの個人への働きかけ、及びc 法的な規制や行政的な対応など社会環境への対策が必要であることを理解できるようにする。その際、薬物乱用の開始の背景には、自分の体を大切にする気持ちや社会の規範を守る意識の低下、周囲の人々からの誘い、断りにくい人間関係、インターネットを含む薬物を手に入れやすい環境などがあることにも適宜触れるようにする。

- (1) 文中の(①)～(⑤)に当てはまる語句を答えよ。
- (2) 下線部 a について、生活習慣病の代表的な病気の1つとして、悪性新生物(がん)がある。喫煙や飲酒の影響により、起こりやすくなるがんの種類を2つ答えよ。
- (3) 下線部 b について、日常的にニコチンを摂取していると、自分の意思ではやめることが難しくなってしまう。このようなニコチンのもつ性質のことを何というか答えよ。
- (4) 下線部 c について、薬物が社会に広まることを防ぐための法律を1つ答えよ。
- (5) 生徒が他者に喫煙や飲酒、薬物の使用を勧められた場合の対処法を考えさせるために、授業で行える効果的な活動を1つ答えよ。

- 5 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) 熱中症予防の温度指標として、WBGT(暑さ指数)が用いられるが、WBGTの数値は、3つの要素から算出される。3つの要素のうち、輻射熱と気温以外の1項目を答えよ。
- (2) ある集団の健康水準を考える際には、平均寿命や乳児死亡率、受療率などが用いられる。このようなある集団の健康状態を数値化したものを何というか答えよ。
- (3) 水泳競技の個人メドレーにおける4泳法を順に答えよ。
- (4) バレーボールにおいて、サーブ権の有無に関係なく得点が得られるルールを何というか答えよ。
- (5) 卓球の試合において、1ゲームは何点制か答えよ。

保健体育解答用紙	2枚中の1	受験番号		氏名	
----------	-------	------	--	----	--

(6年)

1

(1)	①									
	②									
(2)										
(3)										
(4)	(入学年次)									
	(その次の年次)									
	(それ以降の年次)									
(5)	(標準単位数)									
	(履修方法) (原則として)									
(6)	①		②		③		④		⑤	

2

(1)	①	ア		イ		ウ	
		エ		オ		カ	
		キ		ク			
	②						
(1)	③						
	④						
(2)							

以下はあくまでも解答の一例です。

保健体育解答用紙	2枚中の1	受験番号		氏名		(6年)
----------	-------	------	--	----	--	------

1	(1)	①	心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続する					4点				
		②	明るく豊かで活力ある生活を営む態度					4点				
	(2)	各学校でそれぞれ適切な教育課程を編成することができるように配慮したから。					5点					
	(3)	それぞれの領域の内容の習熟を図ることができるように考慮する。					5点					
	(4)	(入学年次)	スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展					4点				
		(その次の年次)	運動やスポーツの効果的な学習の仕方					4点				
		(それ以降の年次)	豊かなスポーツライフの設計の仕方					4点				
	(5)	(標準単位数)	2単位	4点								
		(履修方法)	(原則として) 入学年次及びその次の年次の2カ年にわたり履修させる。					4点				
	(6)	①	運動部	②	深刻化	③	食育	④	安全	⑤	全体計画	各3点

2	(1)	ア	不安症	イ	摂食障害	ウ	生活の質	各3点
		①	エ	薬物	オ	運動	カ	
		キ	自殺	ク	偏見			
	②	遺伝に基づく体質 など					4点	
	③	「悪口が聞こえてくる」といった幻覚や「いつも見張られている」といった妄想などがある。 など					4点	
	④	精神保健福祉センター			保健所 など		各4点	
	(2)	自分では病気であるということに気づきにくいため。					6点	
		精神疾患に対する偏見から、受診をためらってしまうため。 など					6点	

保健体育解答用紙	2枚中の2	受験番号		氏名		(6年)
----------	-------	------	--	----	--	------

3	(1)	ソフトボール		4点						
	(2)	3人組になり、オフェンス2人とディフェンス1人に分かれ、オフェンスは、もう1人のオフェンスの動きを見ながら、ディフェンスとボールの間に自分の体を入れて、ドリブルをしてキープする練習 など								6点
	(3)	ダブルコンタクト(ドリブル)やキャッチボール(ホールディング)の反則をとらないようにする。 など								6点
	(4)	ノーアウトまたは1アウトの時、バッターが打ったフライやライナーの打球をノーバウンドで守備側に捕球された後に、ランナーが塁を離れて、次の塁を狙うプレイ								6点
	(5)	①	すばらしいプレイ	②	スポーツの価値	③	自己形成		各4点	

4	(1)	①	胎児	②	個人	③	継続	④	価値観	⑤	規範意識	各3点
	(2)	肝臓がん				肺がん など						各4点
	(3)	依存性		4点								
	(4)	大麻取締法、覚せい剤取締法 など		4点								
	(5)	ロールプレイング		5点								

5	(1)	湿度		(2)	健康指標					
	(3)	バタフライ ⇒ 背泳ぎ ⇒ 平泳ぎ ⇒ 自由形								各5点
	(4)	ラリーポイント制		(5)	11点					